

健康づくり推進条例の制定について

＜議会事務局＞

1 制定の趣旨

健康づくりの推進に関する基本理念を定め、町、町長、議会の責務及び町民の役割等を明らかにする条例を制定するものです。

2 制定の理由

健康を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少の急速な進展、新興感染症の影響など、大きく変わっており、健康に対する価値観の多様化、地域や社会経済状況の違いによる健康格差、人生 100 年時代の到来など、個人の健康づくりの取組だけでなく、社会全体で個人の健康を支え守るための環境づくりが求められております。

本条例を制定することにより、健康長寿のまちづくりの基本理念及び施策の推進のための基本的事項を明らかにし、町民一人ひとりが健康に関心を持ち、積極的に健康づくりに取り組むとともに、社会全体で協働による「健康長寿のまちづくり」を推進していくための基盤を整備するものです。

3 制定による効果

心身を健康に保ち、健康寿命の延伸を目指すには、行政主導の取組や個人の努力だけでは難しい側面もあることから、町民の健康づくりの推進に関する基本的な事項を定めることにより、健康づくりを総合的かつ計画的に推進し、町民が生涯にわたり健やかで心豊かに生活することができる社会の実現を目指します。

4 関連法令【健康増進法】

第 2 条 国民の責務

国民は、健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深め、生涯にわたって、自らの健康状態を自覚するとともに、健康の増進に努めなければならない。

第 3 条 国及び地方公共団体の責務

国及び地方公共団体は、教育活動及び広報活動を通じた健康の増進に関する正しい知識の普及、健康の増進に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに研究の推進並びに健康の増進に係る人材の養成及び資質の向上を図るとともに、健康増進事業実施者その他の関係者に対し、必要な技術援助を与えることに努めなければならない。

第 5 条 関係者の協力

国、都道府県、市町村（特別区を含む）、健康増進事業実施者、医療機関その他の関係者は、国民の健康の増進の総合的な推進を図るため、相互に連携を図りながら協力するよう努めなければならない。

5 制定のスケジュール

令和 7 年 1 2 月～	パブリックコメントの実施
令和 8 年 3 月	町議会定例会議での発議、議決
4 月～	条例施行